

住民自治協議会

#37 花岡住民自治協議会

宝塚1号墳出土 船形埴輪



船形埴輪をモチーフにした花壇づくりや焼き印を作り、地域のシンボルとして活用しています。



宝塚古墳公園へ船形埴輪花壇設置
花壇には、春の花と松阪撫子・秋の花と松阪菊を添えています。

花岡の地名は、滋野井(しげのい)大納言公敬(きんはや)が、景観の良い花岡官林のことを詠んだ和歌があり、明治の町村制実施の際、この官林にちなんで、「花岡村」と称したことから始まっています。現在は、幾度かの市町村合併により、面積は縮小しているが、人口2万人、世帯数1万を超える皆さんが暮らしています。しかし、人口は年々減少傾向にある一方、年々進む宅地開発で、世帯数は増加傾向にあります。つまり、地域住民の高齢化と核家族化が進んでいます。

この傾向は、旧街並みが残る区域や昭和の経済成長期に開発された区域と新興住宅が広がる区域に分けられます。すなわち、地域形成状況によって、高齢化率も異なります。

このように、住民の年代や生活環境等の違いから、地域関係や人間関係において、

今年6月に策定した地域計画では、地域の将来像を『地域と地域・人と人がつながり、相互扶助の精神が養われ、住民が心豊かに安心して暮らせるまち花岡』と設定し活動を行っています。今後も、日々の生活の中で様々な環境に目を向け、互いの願いや思いを尊び、自主的かつ積極的に関わり合う環境づくりを、住民が一丸となって推進していきます。

近隣間の繋がりも希薄化が進んでいます。また、様々な地域から転居して来た方が増えたことで、核家族化が進んだり、考え方が多種多様化したりして、地域に対する協力姿勢にも変化が生じています。こうした状況は、まちづくりの大きな課題となっています。そこで、担任自協では、身近に迫りつつある自然災害・人的災害から住民の命を守る大きな力は、共助の関係づくりにあると考えました。



**レクリエーション
ふれあいフェスティバル**

小学生が親子等で軽スポーツを楽しみ、地域の皆さんとふれあう活動をしています。

お知らせ

宝塚古墳 初日の出を見る会



毎年元日に、宝塚1号墳から初日の出を見る会を開催しています。古墳公園では、市民参加の会や自治会が、ぜんざいや甘酒をふるまっています。参加者は約800人。



活動紹介



**一人暮らし
高齢者の集い**

75歳以上の一人暮らしの高齢者が、食事会やビンゴゲームを楽しんだり、保育園・幼稚園児の演技を見たり、懐かしの歌を合唱したりして、多くの人とのふれあいを楽しんでいます。



**あいさつ運動と
登校の安全支援**

入学式の翌日、夏休み明け、卒業式の翌日等を中心に、自治会・健全育成会・住自協役員等が、あいさつ運動及び地域の交通危険個所に立ち、児童生徒の登校安全を支援しています。



**住自協ふれあい
フェスティバル**

公民館の文化祭とコラボして、住自協の各部会が、活動目的に沿ったブースを出店し、地域住民のふれあい活動の一助としたり、住自協活動の啓発の場としています。